

# PTA便り

臨時発行号



令和5年8月吉日

文京区立音羽中学校

P T A 本 部

★★★臨時運営委員会が開催されました★★★

日時:7月8日(土) 10時00分~10時30分 場所: 地下1階 地域開放室

## [沖本会長挨拶]

本日はお忙しいなか、急遽お集まりいただきましてありがとうございました。いくつか急ぎ協議すべき事項があります。本年度から長期的に関わる大切な事項でございますので臨時の運営委員会を開催する運びとなりました。本日はよろしくお願いいたします。

## [小池副校長先生ご挨拶]

本日は急遽お集まりいただきましてありがとうございます。本日は午後にスポフェスもありますので、よろしくお願いいたします。

## [議題]

### 1. PTA室 Wi-Fi 契約内容変更について

#### ■現在の契約

「3ギガプラン」 データ通信容量 3ギガ/月 月額料金 700円(税抜)

#### ■問題点

年度末から年度始めにかけて様々な作業が混在

→ネットの使用頻度が大幅に増えて速度規制にかかり、作業に支障が出ている。

繁忙期は月末にかけてWi-Fiが繋がらない状況が発生している。

※参考(過去半年の使用状況 2023.7.1 現在)

2023年1月 3006MB

2023年2月 1016MB

2023年3月 5118MB

2023年4月 6204MB

2023年5月 3365MB

2023年6月 2759MB

★月平均して約 3578MB 利用

#### ■改善案

使用できるデータ容量を増やし、速度規制を回避して作業効率をあげたい。

#### ※経費の提示

A: データ通信容量を 6ギガ/月に変更した場合

月額料金は 1250円(税抜)

月額 550円 UP(税抜)(1250-700=550)

年間 6600円 UP(税抜) 税込で 7260円 UP

B: データ通信容量を 12ギガ/月に変更した場合(6ギガプランの上位は12ギガプラン)

月額料金は 2500円(税抜)

月額 1800円 UP(税抜) (2500-700=1800)

年間 21600 円 UP (税抜) 税込で 23760 円 UP

※データ容量繰り越しサービス(翌月に繰り越せる容量の最大値はご利用のプランの月間高速データ通信量と同量)あり。

⇒役員会での協議の結果、速度規制を回避し、問題なく作業を行うには6ギガ/月があれば十分と判断。

A: データ通信容量を 6 ギガ/月にするを選択したい。

## ■結論

異議なし。2023 年 9 月よりデータ通信容量 6G(ギガ)/月に契約変更が出席した全構成員から承認されました。

## 2. PTA 室印刷機の買い替えについて

### ■現況

現在利用している製版機は音羽中学校前身の第七中学校から引き継いだもの(15年以上使用)。

経年劣化による不具合が発生。昨年度末から症状が顕著。

更に、使用中の機種はサポート期間が終了しておりメンテナンスが困難である。

→新しい印刷機の購入を検討

### ■協議内容

近年のペーパーレス化に伴い、製版機の必要性を協議。

印刷機の購入メーカーおよび機種を協議。

### ■さまざまな観点での比較

#### A: 製版機と複合機(コピー機)

→大量に(全校生徒計 300 名ほど)印刷が必要なのは年に数回である。

現況では印刷コストの観点から 21 枚以上で製版機の利用、20枚以下はプリンターの利用としているが役員会などでは 1 ロット 20 枚弱のものが多いためプリンターでの印刷に時間を要してしまう。

数枚から数百枚まで印刷ロットに関係なく単価が平均的に印刷でき、カラーコピーにも対応し、会議(中P連)等で配布される手紙などをデータ化するためにもスキャンができる複合機(コピー機)の方が現在の利用状況に活用できるのではないかとの意見があがり、製版機ではなく複合機(コピー機)を検討。

#### B: 複合機の各メーカー(リソー・キャノン・リコー) 見積書を出していただき比較

→各社買取代金とリース代金をそれぞれ出していただいた。

キャノンについては性能の異なる 2 機種の見積書の提案をうける。→下位の機種でも作業に十分と判断。

3 社の比較ではリソーが高い。キャノンとリコーは差額が僅かではあるがリコーが安い。

#### C: 印刷単価の違い

カウンター方式(月々の最低料金+印刷枚数) …キャノン

トナーキット方式(トナー購入ごとに支払) …リコー・リソー

・現在の印刷状況を踏まえて概算するとリコー(白黒 6.8 円 カラー27.2 円)キャノン(白黒 1 円 カラー10 円)になるので印刷単価で考えるとキャノンの機種のが割安である。

・トナーキット方式はトナー代金(1 本 約 2 万円程度)を消費の都度支払うことになる。カウンター方式の場合はトナー代金がリース代に含まれているため購入の必要がない。

#### D: リース(3年または5年)と買取

→リースは適宜メンテナンスに対応。

また、リース契約更新のタイミングで新しい機種への変更が検討できる。(一般的には 5 年リースを推奨)

⇒役員会での協議の結果、キャノンの製品をリース契約(5年)することを選択したい。  
(リース代金 月額 9,800円 + 使用枚数料金 ミニмум 100円～ )

[ご意見]

印刷機をキャノンに決定した経緯を知りたい。(上記にて記載)  
複合機とPTA室パソコンの接続方法について、有線と無線両方に対応可能なのか心配。  
→キャノンさんにて立ち合い確認済み。両方対応可能。設置時に再度接続方法を確認する予定。

■結論

キャノン複合機(C3222F)のリース契約(5年)について、出席した全構成員から承認されました。

令和5年度第2回運営委員会の日程は11月11日(土)10時45分から開催予定です。

役員会・運営委員会は会員の皆様からのさまざまなご意見を受け止め、話し合う場でもあります。  
ご意見・ご要望はPTA本部にて随時受け付けています。